

地方CR活動

三重県協会

「介護福祉士・保育士養成給付型奨学金」決定通知書授与式を開催しました

三重県協会（会長：橋本康史 住友生命三重支社長）では、7月23日に「2025年度介護福祉士・保育士養成給付型奨学金」奨学生の決定通知書授与式を開催しました。三重県内の奨学生は今年度で累計117名となります。

橋本会長は、生保協会が介護福祉士・保育士に支援する理由を丁寧に説明し、「志強く頑張られている皆さんの夢を支えるひとつの糧になれば嬉しいです」とエールを贈りました。

奨学生からも一人ずつ挨拶があり、「介護士を目指すきっかけは、祖父母を自宅で介護できたらと思ったからです」「誰かの力になれる仕事に憧れがあり、介護士になりたいと思いました」「介護の現場で働いてもうすぐ1年半になります。利用者様やご家族の皆様が思いを話せる存在になれるよう頑張ります」「子どもたちに寄り添える幼稚園の先生になりたいです」等の決意表明がなされました。

